

映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」伊達市上映会開催！

この映画は、耳がきこえない両親のもとに生まれたきこえる子ども（コーダ）の心の葛藤を描いた物語です。舞台は、宮城県の小さな港町。伊達市内でも撮影が行われ、阿武隈急行梁川駅で最も印象的シーンが撮影されました。映画のテーマである手話は、コミュニケーションを取るための重要な言語であり、伊達市では、手話言語条例を制定し、手話の普及と理解を促し差別のない地域社会を目指しています。

本映画の上映を通じて、手話の重要性を伝えるとともに、ロケ地である伊達市の魅力を広く発信し、地域活性化を図ります。

1 スケジュール

初回上映会

日時 9月23日（火・祝） ①10：30～ ②13：30～ ③16：00～

場所 伊達市ふるさと会館MDDホール

第2回上映会

日時 10月5日（日） ①10：30～ ②13：30～

場所 保原市民センター

第3回上映会

日時 10月26日（日） ①10：30～ ②13：30～

場所 梁川小学校講堂

2 チケット（市内各会場共通チケット）

前売り券 1,200円（一般・シニア・大学生）

当日券 一般・シニア 1,500円

大学生 1,300円

小中高生 800円

3 前売り券販売所（販売開始日：8月18日（月））

まちの駅だて、U-プレイス伊達、まちの駅やながわ、梁川中央交流館、道の駅伊達の郷りょうぜん、つきだて花工房

4 主 催

映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」伊達市上映実行委員会



ロケ地となった梁川駅ホーム

問合せ

総務部秘書広報課

電話 024-575-1113